

リ サ イ ク ル 計 画 書（積算段階）

工事担当者が作成し、設計書に添付

1. 事業（工事）概要

発 注 機 関 名	千葉県長生土木事務所	工 事 名	県単交通安全対策（二種）工事（長南外・安全施設工）
施 工 場 所	一般県道長柄大多喜線外 長生郡長南町長南外	工 期	令和9年3月25日限り
工 事 概 要 等	路側防護柵工 L=100m、防止柵工 L=300m、区画線工 L=4,700m		

2. 建設資材利用計画

建 設 資 材	① 利 用 量	② 現場内利用量	③ 再生材利用量	④ 新材利用量	⑤ 再生資源利用率 (②+③)/①×100	備 考
土 砂	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	
砕 石	トン	トン	トン	トン	%	
アスファルト混合物	トン	トン	トン	トン	%	
	トン	トン	トン	トン	%	

※ 最下段には、その他の再生資材を使用する場合に記入する。

3. 建設副産物搬出計画

指定副産物の種類	⑥ 発 生 量	⑦現場内利用量 (減量化量)	⑧他工事への 搬出量	⑨再資源化施設 への搬出量	⑩ストックヤードへの搬出量	⑪現場内利用率 (⑦/⑥) ×100	⑫有効利用率 (⑦+⑧+⑨+⑩)/⑥×100	備 考
建設発生土	第1種 建設発生土	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
	第2種 建設発生土	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
	第3種 建設発生土	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
	第4種 建設発生土	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
	泥土（浚渫土）	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
	合 計	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
コンクリート塊	0.24 トン	トン	トン	0.24 トン	—	%	100.0 %	
アスファルト・コンクリート塊	トン	トン	トン	トン	—	%	%	
建設汚泥	トン	トン	トン	トン	—	%	%	
建設発生木材	トン	トン	トン	トン	—	%	%	

※ 建設発生土の区分（既存資料から判断するものとする）

- ①第1種建設発生土・・・砂、礫及びこれらに準ずるもの。
- ②第2種建設発生土・・・砂質土、礫質土及びこれらに準ずるもの。
- ③第3種建設発生土・・・通常の施工性が確保される粘性土及びこれらに準ずるもの。
- ④第4種建設発生土・・・粘性土及びこれらに準ずるもの。（第3種建設発生土を除く）
- ⑤泥土（浚渫土）・・・浚渫土のうち概ねq c 2以下のもの。

※ 建設発生木材の中には、伐開除根材及び剪定材を含む。

※ 建設汚泥、建設発生木材の、「⑦現場内利用」の欄には、上段に現場内利用、下段に現場内での減量化量を記入する。

※ 「⑩ストックヤードへの搬出量」には、他工事に再利用されることが予定される場合のみ記入する。

※ 「他工事」には、他機関の公共工事や民間工事も含む。